



常澄中だより

自立貢献
常中魂

常に 正しかれ.豊かなれ.気高かれ

平成30年 3月 1日 NO:48

〒311-1114 水戸市塩崎町1016

Tel : 029-269-2116

E-mail : 610116@sch.ibk.ed.jp

梅まつりボランティア チーム魁 (さきがけ)

2月24日(土)に常澄中学校の生徒会10名が、梅まつりボランティアに行っていました。今年で7年目になる活動です。当日は見川中、国田義務教育学校、附属中学校、常澄中学校4校の生徒が、おそろいのスタッフジャンパーを着てパンフレット配りなど、それぞれの場所に分かれて「おもてなし」の活動をしました。常澄中の生徒は、英語の授業で作成した「水戸紹介パンフレット」配りをはじめ、休むことなく積極的に、真心こめた活動をしてくれました。



3年 出澤 さくらさん ボランティアに参加して、とても良い経験をしました。パンフレットを配るということを通して、多くの観光客と交流するのはとても大変でしたが、自分たちの住む水戸市を知ってもらえてよかったです。

3年 佐藤 有梨果さん ボランティアを通して、もっと英語の勉強をしたいと思いました。外国の方を案内した時に、上手な英語を返すことができなかつたので高校に入ったら上手にしゃべれるように勉強したいです。

3年 塚本 夕粋さん ボランティアを通して、コミュニケーションの大切さを感じました。また、観光客の笑顔がたくさん見ることができて、本当にうれしかったです。高校生になっても、積極的にボランティア活動に参加したいと思います。

3年 黒澤 美都紀さん ボランティアに参加して、梅についてのたくさんを知ることができました。また、たくさんの観光客と交流することはとても大変でしたが、コミュニケーションの大切さを学ぶことができて良かったです。また参加したいです。

2年 伊藤 遥さん 梅まつりには、海外の方、小さい子からお年寄りまで多くの人が訪れました。主に、パンフレット配りと、授業で作成した、英語のパンフレットを配りました。それを使って、実際に外国の方と英語で会話をしました。不安がありましたが、優しく受け答えをしてくれました。「どんなに疲れても笑顔を忘れない」ということを学びました。

2年 安島 結夏さん 梅まつりは日本だけでなく、海外からも多くの方が訪れました。すべての観光客に「おもてなしの心」を忘れず活動できました。また、英語のパンフレットの配布をしたり、海外の方と会話をしたりたくさんの体験ができました。この経験をこれからの生活に生かしていきたいです。

2年 飛田 蓮さん 今回の梅まつりでパンフレットを配りました。グループ皆で、水戸の名物やキャラクターを絵や写真を使って作りました。私たちのパンフレットを、外国人の方をはじめ多くの方に読んでいただきとてもうれしかったです。

2年 赤津 茉寛さん このボランティアを通して、言葉の温かさを感じました。パンフレットを配ったり、写真を撮ってあげたりした時に「寒い中ありがとう。頑張ってるね」と声をかけてくださった方がたくさんいました。何気ない一言で、とてもうれしくなりました。また、たくさんの外国の方とも交流できてとてもいい経験になりました。

1年 軍司 華さん 1年生1人で不安で、初対面の人と話すのがあまり得意ではありませんでした。でも、パンフレットを配ったり、写真撮影を手伝ったりしているうちに、積極的に行動することができ自信ができました。貴重な体験ができました。



学校保健大会

2月21日に県民文化センターで水戸市の学校保健大会が行われました。常澄中から3年生の黒羽一馬さん、入野彩音さんが保健体育賞を受賞しました。黒羽一馬さんは、「保健大会に参加して、安全や健康の大切さについてたくさん学ぶことができました。この貴重な経験を、これから健康な生活ができるように生かしていきたいです。という感想を話してくれました。入野綾音さんは、「私は、健康でいることの大切さを理解することができました。内谷先生のお話を聞いて、健康に生活していく上で大切なことを詳しく学ぶことができ、いい経験になりました。」という感想を話してくれました。おめでとうございます。

